

## 言者ムハンマド

:

明:神によって人にもたらされた慈悲。

目:[事 言者ムハンマド彼の性格](#)

より: ア イシャ ステイシ

日4 Feb 2014

集日 13 Apr 2015



言者ムハンマド（神の慈悲と祝福あれ）は、12人以上ものムスリムによってされる人物です。彼は私たちに、逆境のときには忍耐するよう、そして世では来世における永久の人生を求めつつ生きるよういた人物です。神がクルアーンを示したのは、言者ムハンマドでした。このときと共に、神はその振る舞いと高い道基によって全人の本とした、言者ムハンマドを遣わしたのです。言者ムハンマドの人生はクルアーンそのものでした。彼はそれを理解し、こよなくし、その基にいた人生を送りました。彼はクルアーンを朗し、その原に基づいた生活を送り、それをしよう私たちに教えました。ムスリムが神の唯一性への信仰を言するとき、ムハンマドが神のしもべであり、最の使徒であることも同に言します。

ムスリムは、ムハンマドの名が言及されるのを耳にすると、彼に神の祝福があるよう祈ります。言者ムハンマドは、他の人々と同じく人でしたが、彼による人への愛が彼を引き立てているのです。ムスリムは言者ムハンマドを愛しますが、彼の私たちへの愛が、彼を他のよりも偉大な人物とするのです。彼は天国を欲しましたが、それは彼自身のためだけではなく、私たち全人のためでもありました。彼が涙を流したのは、彼自身のためではなく、彼のウンマ<sup>1</sup>、そして人全人のためだったのです。彼はこう言って泣いているのをたびたび目撃されています。「神よ、私のウンマを、私のウンマを。」

ムスリムはまた、ノア、モーゼ、アブラハム、イエスを含む、ユダヤ教、キリスト教でも言及される言者たちが、「子女をもうけることのない唯一なる神のみを崇めよ」という同じメッセージを携えて遣わされたことを信じています。ただ、言者ムハンマドとその他すべての言者には違いがあります。ムハンマド以前において、言者は特定の地域、代々の特定の民族に遣わされていました。しかしムハンマドは最後の言者であることから、全人にその教えがもたらされたのです。

神はクルアンのなかで、言者ムハンマドを遣わしたのは人への慈悲のためだけであると述べています。

“われは只万有への慈悲として、あなたを遣わしただけである。”（クルアーン21: 107）

神は、ムハンマドがアラブ人だけのため、または男性だけのため、または7世の人々だけのために遣わされたのだとは述べていません。神は、言者ムハンマドがそれ以前の言者とは異なる存在であり、彼のメッセージが世界中にあり、あらゆる代と所において用いられることを明らかにしているのです。ムスリムは彼を愛し、尊敬し、崇めます。ムスリムの多くにとっては、敬ぶべき指針者である彼が今やこの世の象になることは心の痛むことです。

世界中の歴史をみても、非ムスリムでさえ言者ムハンマドに対しては多大なる敬意を払い、彼を宗教的、世俗的双方において影響力のある人物であるとみなしています。マハトマ・ガンジは彼について、「誓いに忠実で、友人、追従者らへの奉仕に熱心で、大胆かつ勇敢、かつ神をして自らの使命への完全なる信をしていただ」と明しています。言者ムハンマドは人生の

生活としてイスラ ムを き、それに基づいた帝国を き、理 定を定め、敬意 容 正 に着目した法体系を制定したのです。

言者ムハンマドに、そのようなことを成し遂げさせた は一体何だったのでしょうか？  
彼の しく好意的な性格、または彼の 切心 大さ、あるいは人 全体と共感することの出来た彼の才能だったのでしょうか？

ムハンマドは彼の人生における最 の23年 を、神を崇 し、人 を尊重するよう教友 追 者たちに教えることに捧げました。言者ムハンマドは、神によって彼に された 任の重さをしっかりと していました。彼は神が 定した通りに教えを することに留意し、追 者たちに して、マリアの子であるイエスがそうされたように、自らを神格化をしないよう警告しました<sup>3</sup>。

ムスリムは 言者ムハンマドの崇 をしません。ムスリムは、彼が人 であると理解しているからです。しかしながら、彼は よりも私たちの敬意と 情に します。言者ムハンマドは、人をするあまり、彼らのことを 念し を流したものでした。彼によるウンマへの心からの献身と深い 情から、神はクルア ンにおいてこう述べています。

“??  
”??????9?128?

言者ムハンマドは神を し、神に うよう私たちに いています。また彼はお互いに しく接し合い、老人を尊重し、子供たちに世 を くよう教えています。彼は、物を うよりも与えるほうがより良いと き、人の命はそのすべてに尊 があると いています。彼は自分自身をするように同胞をするよう きましたし、家族と共同体の重要性、そして 人の 利は重要ながらも、安定した道 的な社会はより重要であるとも いています。また 言者ムハンマドの教えには、神の御前において男女は平等であり、人は神への信仰心と敬虔さ以外には他者よりも れないのである、というものもあります。

言者ムハンマドとはどういった人物だったのでしょうか？  
彼は 判の日、神の前に立ち、私たちへの慈悲のために神に する人物なのです。つまり、彼は私たちのための り成しをします。彼は神の使徒かつしもべであり、人 全体への慈悲であり、彼の 切さ、献身性は前例なきものであるため、ムスリムは彼を して

やまないのです。

---

## Footnotes:

1

アラビア のウンマは、共同体と されます。それは国家の みを越えた、神への と 言者ムハンマドへの敬意に基づい  
女の集合体のことです。

3

サヒ フ ブハ リ

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/2626>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。